

ほっと

ボランティア

落合小学校3年生が福祉体験学習

6月8日に落合小学校の3年生38人が福祉体験学習を行いました。

アイマスク視覚障がい者体験では、初めに視覚障がいについて理解を深めるための学習を行いました。視覚障がい者の方が持つ白杖は、①安全確認②情報収集③周囲へ知らせ注意を促す大切なものであることを学びました。

また、車イス体験では、基本的な操作方法を学び、介助する側と介助される側の両方の立場で、段差や坂道のある校内を一周しました。



子どもたちの感想

車イス体験

・普段何気なく歩いている段差も車イスだと大変だと思った。

・人に車イスを押ししてもらっていると怖いと感じた。

アイマスク体験

・目が見えんと大変やし、段差が怖かった。

・もし白杖を持った人に会ったら「手伝えることはありませんか」と声をかけたい。

阿木小学校5年生が

高齢者疑似体験

阿木小学校では、一年を通じて福祉に関する理解を深めたいと考え、その第一弾として5年生21人が高齢者疑似体験を行いました。なお、中津川シニアボランティアの12人にご協力いただきました。



子どもたちの感想

・体験してみてもお年寄りの方々は普段こんな苦労をしているのかと思った。これからはもっと優しく接したい。

・「早くー」などと急かさなようにしたい。

▲校長先生も子どもたちが見守る中、高齢者疑似体験に挑戦



さらに、6月28日と29日に特別養護老人ホームシクラメンで宿泊研修を行うなど、福祉体験を継続していきます。

第1回シニアボランティア養成講座

6月21日と22日、福岡総合保健福祉センターで退職した方や、退職を控えた方を対象に「シニアボランティア養成講座」を開催し、7人に参加いただきました。

今回の講座は、1日目にボランティアについての基本を学ぶとともに、アイマスクを使用した歩行体験や食事体験、車イスの操作方法や基本的な介護技術を学びました。

2日目には、中津川シニアボランティアの代表清水さんによるボランティア活動の魅力などに関する講話と、手話体験を行いました。また、ボランティアの活動場所となる福祉施設を見学しました。



アイマスク体験

・介助する側の都合で急いでしまふことがあるけど相手のペースに合わせることが大切だとわかった。



車イス体験

・多目的トイレは、利用者の立場になって見ると使いつらさを感じた。



福祉施設見学

・見学に行った施設では、朴葉餅作りのお手伝いをしました。

今回参加された方は普段からボランティアや民生委員として地域で活躍してみえる方が多く、今回の体験を今後の活動に活かしたいと話されました。

恒例のお楽しみ旅行に行きました！

三者交流会

5月17日、中津川市視覚障害者協会とその支援団体である音訳サークルさざなみ会・点訳サークルともしび会の三者から39人が参加し、絆を深める日帰りバス旅行に出かけました。

毎年の恒例行事となったこの三者交流会は今年で20回目となり柳橋中央市場でお買い物と昼食、リニア鉄道館で見学後名古屋城を散策しました。

梅雨の晴れ間の晴天の中、楽しい時間を過ごしました。



柳橋市場

市場独特の匂いから想像を膨らませました。お土産にはお刺身を買いました。

リニア鉄道館

リニア新幹線に大興奮。ドアやシートに触れることで最先端の技術を体感しました。



災害に備えて今やろう

災害ボランティア養成講座

6月29日、福岡公民館で、災害ボランティアの育成と災害ボランティアセンターの周知を目的に「災害ボランティア養成講座」を開催し、社協支部役員や社協登録ボランティア団体の皆さん、一般参加者など122人が参加しました。

今回の講座は、講演と演習の2部構成で、講演では、特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事栗田暢之氏から「災害ボランティアについて」と題してお話いただきました。



災害時、地域住民だからこそできることが沢山あります。

「何処にいても災害は起こるもの。その時、ボランティアにできない支援がある。地域に合ったマニュアルをつくり、被災者に寄り添う災害ボランティアセンター運営を」と訴えられました。

また、演習では、中津川市で災害が起こったと想定し、災害ボランティアセンターの機能や役割を学んでいただきました。



▲ボランティア活動を行うまでの手順を学びました



▲演習ではボランティアのみならずにもご協力いただきました

つながる・ひろがる
ボランティア団体
紹介コーナー



「パピプペポ」

(発足 H16・5 会員数5人)

月に5回程、デイサービスや特別養護老人ホームなどの老人福祉施設で活動をしています。歌詞と映像を大きく映して行うため、見ている方も自然と参加していただけます。我々は歌の先導をして、参加者(利用者)と一緒に懐かしい歌を歌い楽しんでいきます。

また、会員による独唱も行います。その他に、歌だけではなく発声練習や早口言葉などの口腔体操も行っています。

参加して下さった方からは「久しぶりに声を出して歌ったよ」などと感想が聞こえ、とても好評です。

何度も足を運ぶうちにお互いに親しみが増し、楽しく活動をしています。



福祉ボランティアに関することは
社協地域福祉課にお気軽に
ご連絡ください

☎06-11111(内6388)

